

DALI SOUND HUB COMPACT

マニュアル



IN ADMIRATION OF MUSIC

目次

1. SOUND HUB COMPACTの概要	3
2. 開梱	6
3. 据付とセットアップ	7
3.1 スピーカーの接続	11
3.2 音源の接続	13
3.3 SOUND HUB COMPACT据付の仕上げ	15
4. SOUND HUB COMPACTの使用	16
5. SOUND HUB COMPACTの保守	17
6. 異常の表示	18
7. SOUND HUB COMPACT ワイヤレス診断モードと手動チャンネル選択	19
8. 技術仕様	22

はじめに

この度はDALI SOUND HUB COMPACTをお選びいただきありがとうございます。DALIは、音楽の体験を向上させるため絶えず努力を重ねるとともに、生活や住居により適したオーディオ製品を設計することで、世界中で高い評判を得ています。DALI SOUND HUB COMPACTワイヤレスストリーミングプリアンプは、この2つの願望を表現した最新の製品です。

DALI SOUND HUB COMPACTは、慎重な据付を要する技術的に高度な製品です。したがって、DALI SOUND HUB COMPACTを据え付ける際には、このマニュアルをよくお読みになり、記載されたアドバイスに従うことをお勧めします。

マニュアルではこの「はじめに」の後に、開梱、据付、セットアップ、接続と使用に関するトピックがカバーされていますが、最初にDALI SOUND HUB COMPACTの概要を簡単にご紹介します。

1. SOUND HUB COMPACTの概要

DALI SOUND HUB COMPACTは、OBERON C、CALLISTO C、RUBICON CシリーズなどのDALIワイヤレススピーカースystem用のコントロールプリアンプ兼音源選択ハブです。DALI SOUND HUB COMPACTは、通常の有線音源 Bluetoothオーディオストリームの両方を受け入れ、それを接続されたアクティブスピーカーにワイヤレスに伝送します。音源の選択と音量の制御は赤外線リモコンを使って行います。

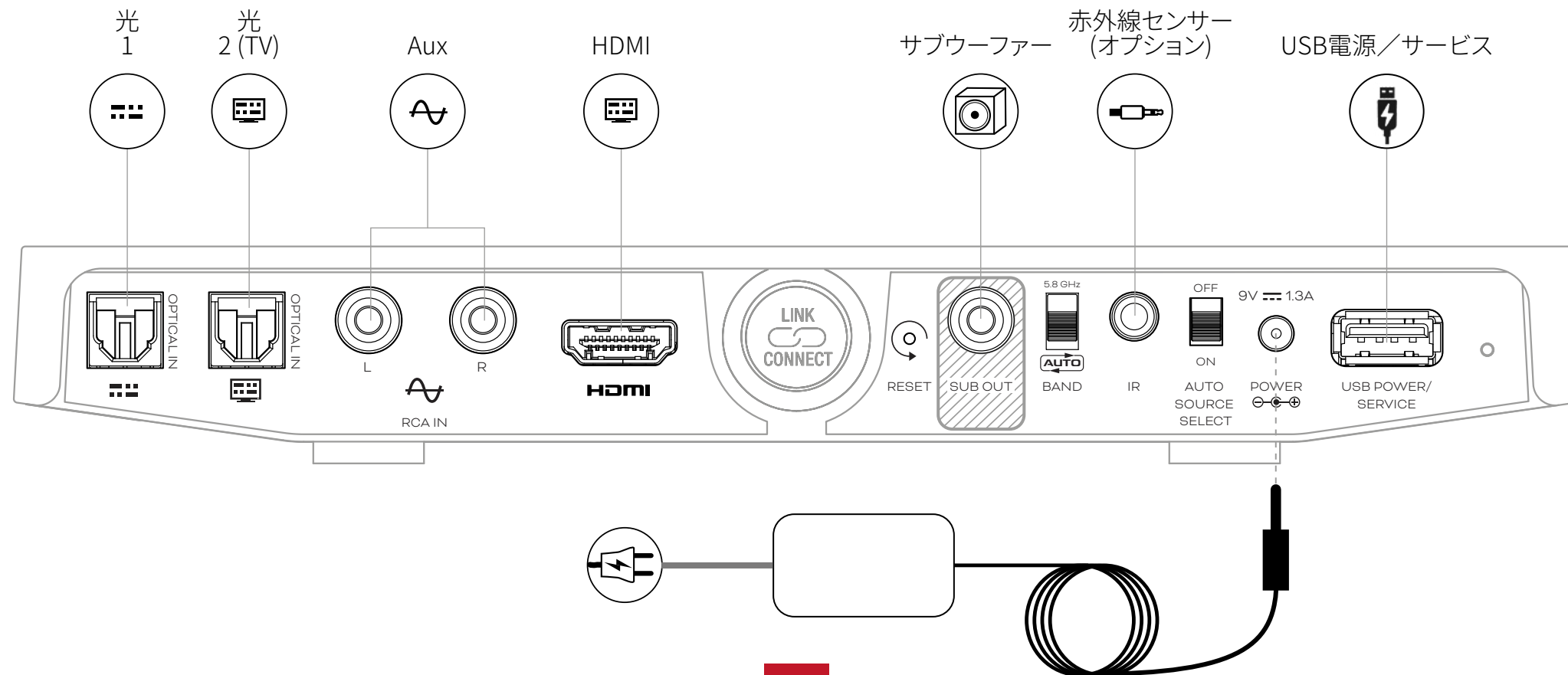
SOUND HUB COMPACTには4つの有線オーディオ入力搭載されており、Bluetoothオーディオストリーミングデバイスにもワイヤレスに接続することができます。有線入力、フォノソケットのステレオアナログ入力、2つのTOSLINK光デジタル入力およびARC (オーディオリターンチャンネル) を介したTVからのオーディオ用のHDMI接続によって構成されます。Bluetoothワイヤレス入力には、SBC、AAC、aptXおよびaptX HDオーディオストリーミングフォーマットとの互換性があります。

SOUND HUB COMPACTには、音量レベルと選択された音源を表示するトップパネルインジケータが組み込まれています。



1. SOUND HUB COMPACTの概要

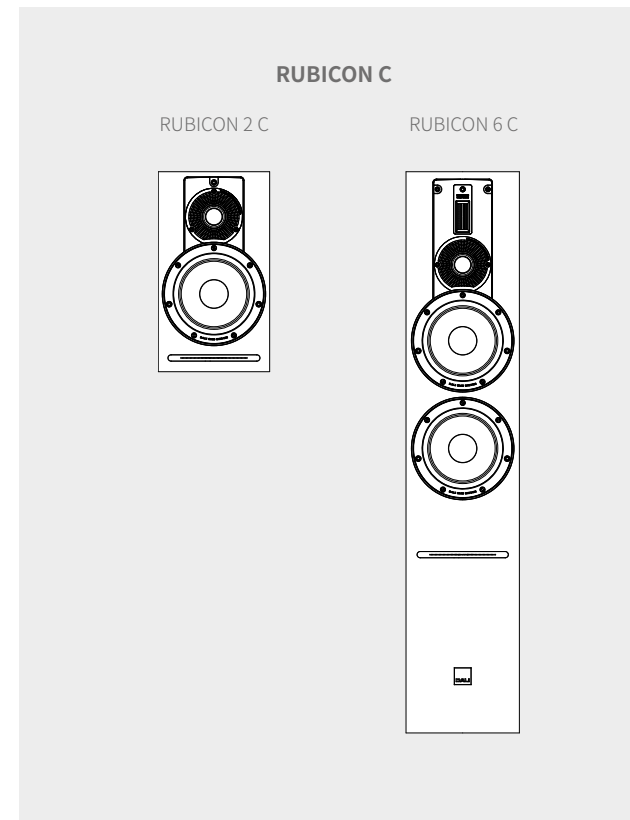
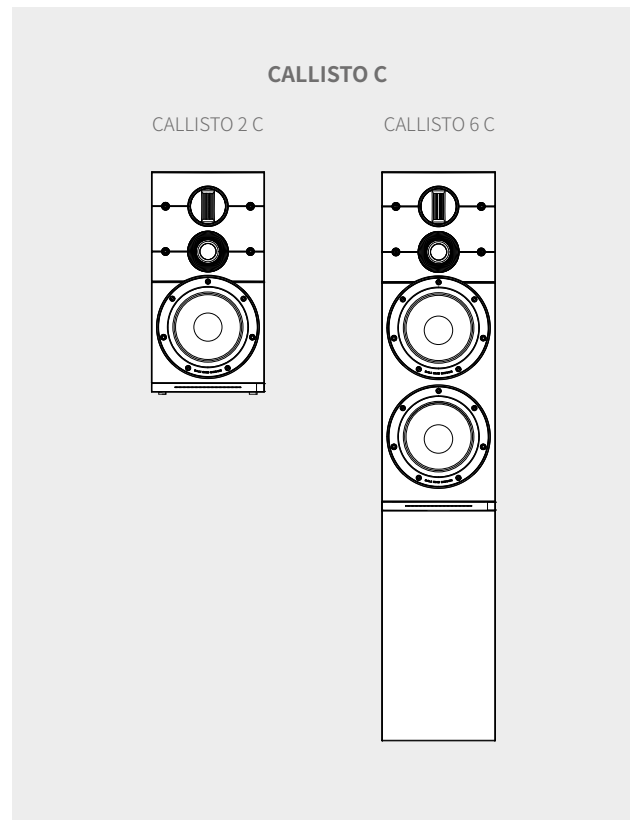
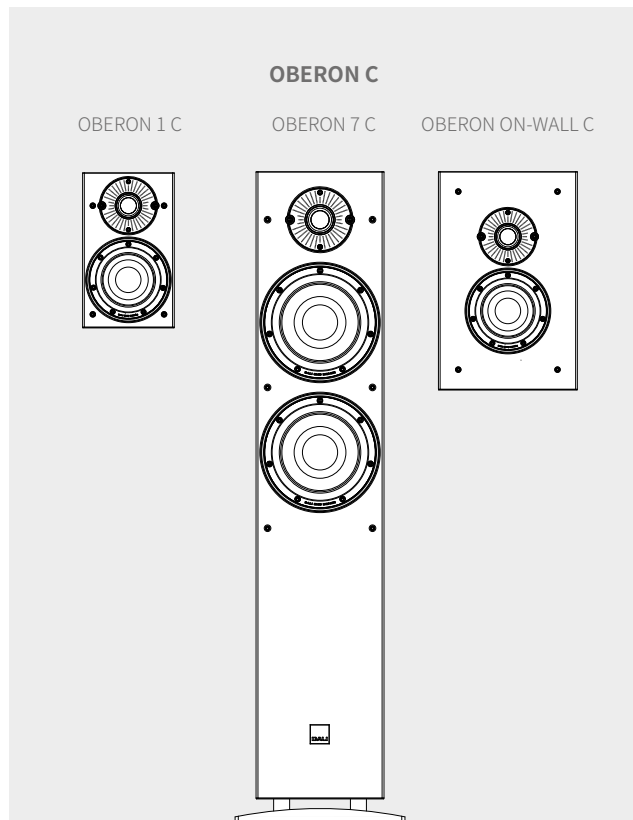
図1



IN ADMIRATION OF MUSIC

1. SOUND HUB COMPACTの概要

DALI SOUND HUB COMPACTは、互換性のある以下のスピーカーで使用できます：



2. 開梱

DALI SOUND HUB COMPACTパックの内容を図2に示し、以下にリストします。

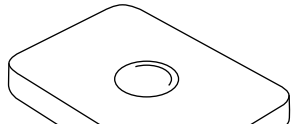
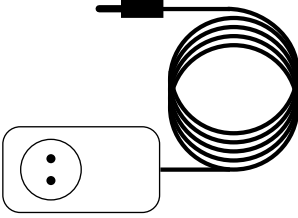
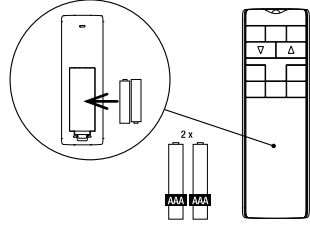
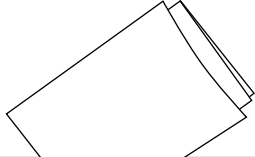
- 1: SOUND HUB COMPACT
- 2: IR (赤外線) 制御信号レシーバー
- 3: 国際電源ソケットアダプター付き電源
- 4: 赤外線リモコン
- 5: クイックスタートガイド

SOUND HUB COMPACTを開梱するにはご注意ください。
ユニットの上面と前編パネルには透明の保護フィルムが貼られています。この保護フィルムは、SOUND HUB COMPACTが最終位置に据え付けられるまで貼ったままにしておくことをお勧めします。

注意:

将来使用する際に備えてSOUND HUB COMPACTのパッケージを保管しておくことをお勧めします。それが可能でない場合は、責任を持って処分してください。

図2

DALI SOUND HUB COMPACT	
	×1
	×1
	×4
	×1
	×1

3. 据付とセットアップ

DALI SOUND HUB COMPACTは通常、ユーザーと自宅環境のニーズに応じて最も便利な場所に配置することができますが、それに接続されるスピーカーと同じ空間に配置する必要があります。SOUND HUB COMPACTは、家具ユニットに配置するか、下側の鍵穴スロットを使って壁に取り付けることをお勧めします。唯一の制約は、主電源ソケットと、有線音源を使用する場合には信号ケーブルへのアクセスが必要であるという点です。

鍵穴スロットを使ってSOUND HUB COMPACTを壁に取り付ける場合は、壁がそれに適していること、そして挿入したネジがしっかり固定されることを確認する必要があります。確信できない場合は、アドバイスを求めてください。SOUND HUB COMPACTは、接続パネルが下を向くように横方向に据え付けるのが最適です。

SOUND HUB COMPACTの壁掛け方法は図3に示してあります。シャンク径が3～5 mm (0.12～0.20インチ)、最大頭部径が10 mm (0.4インチ) の壁取り付けネジを使用します。ネジの8～12 mm (0.30～0.50インチ) が壁表面から突出するようにします。

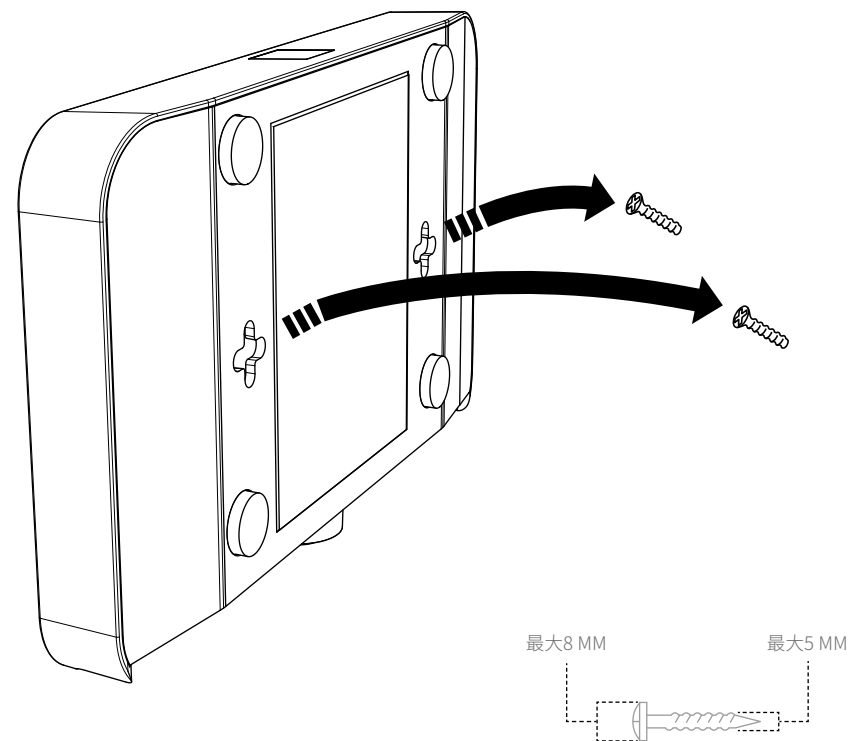
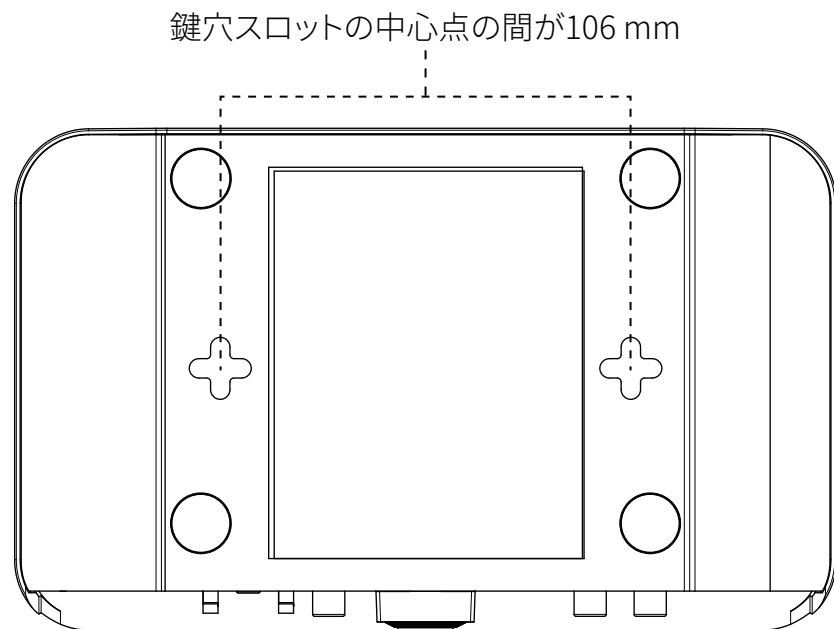
- 希望のSOUND HUB COMPACTの配置場所が決まったら、2本の取り付けネジを、SOUND HUB COMPACTの水平中央線上で106 mm (4.2インチ) の間隔を開けた壁の2点に挿入します。
- SOUND HUB COMPACTをネジの高さまで持ち上げ、ネジ頭が鍵穴スロットに噛み合うようにします。これは、必要なすべてのケーブルがSOUND HUB COMPACTに接続された後に行うのが最適です。SOUND HUB COMPACTの接続の詳細については、次のセクションを参照してください。

注意:

SOUND HUB COMPACTは閉じられた戸棚の中や、その他の、リモコンに対する見通し線から隠れた場所に配置することができますが、そのような場合には、付属の赤外線信号レシーバーを接続し、そのヘッドを隠れていない場所に配置する必要があります。

3. 据付とセットアップ

図3



3. 据付とセットアップ

SOUND HUB COMPACTを据え付けるには、以下の手順に従います。

- SOUND HUB COMPACTのリモコンに電池を入れます。図4は電池の取り付けを示しています。
- 必要な場合は、赤外線制御信号レシーバーを図5に示すようにSOUND HUB COMPACTの背面パネルにあるIRソケットに差し込み、信号レシーバーを隠れていない場所に配置します。信号レシーバーのヘッドは、粘着テープを使って所定位置に固定できます。
- SOUND HUB COMPACTの配置場所を選んだら、図5に示すように電源ケーブルを背面パネルのPOWERソケットに挿入し、電源を適切な主電源ソケットに差し込みます。SOUND HUB COMPACTにすぐに電源が入ってスタンバイモードになり、背面パネルのインジケータが赤く点灯します。

注意：

場所によっては、付属の電源ソケットアダプターを電源に取り付ける必要がある場合があります。アダプターは、所定位置にカチッと収まるように取り付けます。

図4

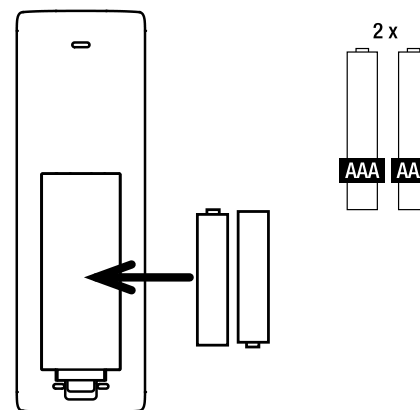
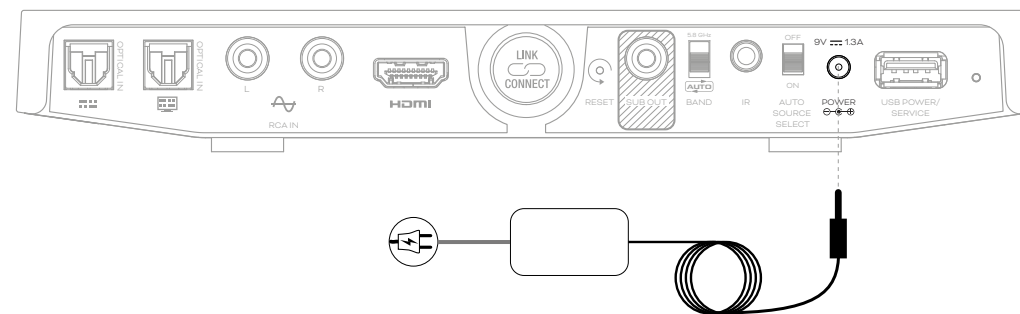


図5



IN ADMIRATION OF MUSIC

3. 据付とセットアップ

- SOUND HUB COMPACTをスタンバイモードから運用モードに切り替えるには、リモコンのStandbyボタンか、いずれかの音源選択ボタンを押します。音量レベルに応じてSOUND HUB COMPACTのトップパネルのLEDインジケータが点灯します。音源を変更すると、選択された入力に応じて単一のLEDが点灯します。トップパネルインジケータは図6に示してあります。

注意:

SOUND HUB COMPACTを以前使用したことがある場合は、リセットが必要な場合があります。SOUND HUB COMPACTをリセットするには、適切なツールを使って背面パネルのRESETピンホールボタンを1秒間押します。リセットボタンの位置は図7に示してあります。

図6

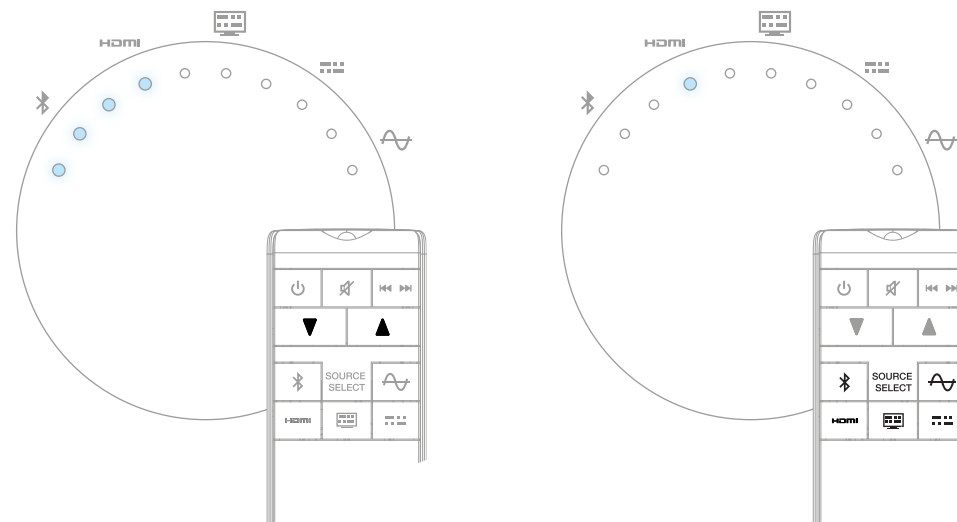
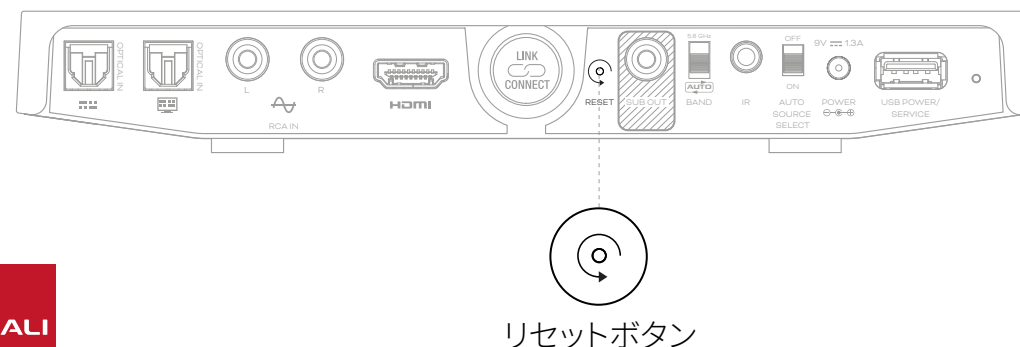


図7



3.1 スピーカーの接続

注意:

OBERON C、CALLISTO CまたはRUBICON Cを、SOUND HUB COMPACTと同時に据え付ける場合は、それらのユーザーマニュアルを手元に用意しておくことをお勧めします。

SOUND HUB COMPACTを配置し、電源に接続したら、次の手順に従います。

- 使用するスピーカーが主電源に接続され、電源が入っていることを確認します。電源スイッチがどこにあるかを探す必要がある場合は、スピーカーのユーザーマニュアルを参照してください。
- SOUND HUB COMPACTでLINK & CONNECTボタンを押します**(A)**。トップパネルの入力インジケータがゆっくり点滅し、スピーカーが接続モードにあることを示します。

- いずれかのスピーカーで背面パネルのLINK & CONNECTボタンを押します**(B)**。SOUND HUB COMPACTへの接続中、スピーカーチャンネルマトリックスインジケータは周期的に点灯します。
- 接続が確立されると、周期的な点灯が停止し、左右チャンネルのマトリックスインジケータのみがゆっくり点滅します。スピーカーが短い確認音を発します。
- スピーカーがSOUND HUBかSOUND HUB COMPACTに接続されると、左右いずれかのチャンネルに割り当てることができるようになります。スピーカー背面パネルのチャンネルマトリックス表示には、各チャンネル位置にインジケータが搭載されています。スピーカーのLINK & CONNECTボタンを押すと、スピーカーに指定されたチャンネルが変更されます**(C)**。
最初のスピーカーを左チャンネルに割り当てると、左チャンネルがデフォルト設定になっているため、LINK & CONNECTボタンを1回押すだけで済みます。

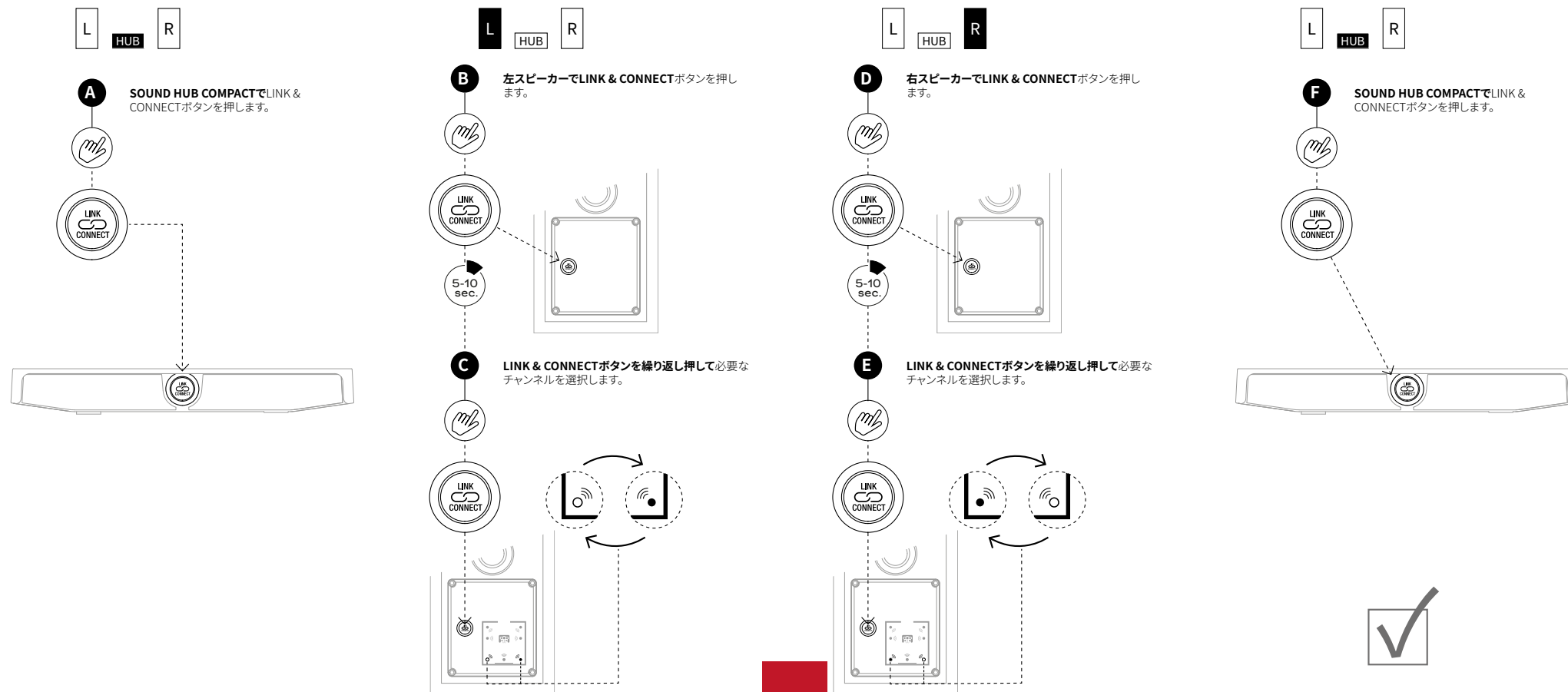
- 最初のスピーカーを右チャンネルに割り当てると、LINK & CONNECTボタンを2回押して右チャンネルを選択します。
- 最初のスピーカーがSOUND HUB COMPACTに接続され、チャンネルが割り当てられたら、2つ目のスピーカーでもこのプロセスを繰り返します**(D E)**。
- システムの両方のスピーカーが接続され、チャンネルが指定されたら、SOUND HUB COMPACTに戻り、LINK & CONNECTボタンを押してスピーカー接続プロセスを完了します**(F)**。両方のスピーカーが短い確認音を発し、SOUND HUB COMPACTのトップパネルインジケータは点滅しなくなります。

SOUND HUB COMPACTの接続手順を図8に示します。



3.1 スピーカーの接続

図8



IN ADMIRATION OF MUSIC

3.2 音源の接続

スピーカーがSOUND HUB COMPACTに接続されたら、有線およびワイヤレス音源を接続することができます。

- ・ 携帯電話やタブレット、ノートPCなどのBluetoothデバイスからSOUND HUB COMPACTとスピーカーにオーディオをストリーミングする場合は、その音源デバイスとSOUND HUB COMPACTをペアリングする必要があります。Bluetoothペアリングを開始するには、SOUND HUB COMPACTリモコンのBluetoothボタンを押します。SOUND HUB COMPACTトップパネルのBluetoothインジケータがゆっくり点滅し、ペアリングモードになっていることを示します。
- ・ 次に接続するモバイルデバイスでBluetooth設定メニューを開き、接続可能なデバイスのリストで「DALI SHC」を探します。「DALI SHC」を選択してペアリングを完了します。SOUND HUB COMPACTトップパネルのBluetoothインジケータが点滅しなくなり、スピーカーが短い確認音を発します。

注意:

SOUND HUB COMPACTは同時に最大8つまでのBluetoothデバイスにペアリングできます。ペアリング可能なデバイスの上限に達した状態で新しいデバイスがペアリングされると、ペアリングされた最も古いデバイスが削除されます。

- ・ SOUND HUB COMPACTを通じて従来型の有線音源をスピーカーにストリーミングする場合は、それらの音源をSOUND HUB COMPACTの背面パネルにあるソケットに接続します。音源接続ソケットは  1に示してあります。

注意:

Bluetoothペアリングは、Bluetooth入力を選択されており、Bluetooth接続が確立されていない場合のみに可能です。デバイスをSOUND HUB COMPACTとペアリングすると、選択した音源に関係なく、Bluetoothを使ってデバイスを接続できません。また、他にBluetoothデバイスが接続されていない場合は、Bluetoothを使ってスタンバイからシステムをウェイクアップさせることもできます。

以下の音源タイプに対し接続ソケットを使用することをお勧めします。

OPTICAL IN (1): 光デジタル出力を備えたCDプレーヤーやその他のオーディオデバイス。

OPTICAL IN (2): 光デジタルオーディオ出力を備えたテレビ。テレビにHDMI (ARC) 接続が搭載されている場合は、光出力よりもこれを優先して使用します。

RCA IN (左右): アナログオーディオ出力を備えたCDプレーヤーやその他のデバイス。

HDMI: HDMI (ARC) オーディオリターンチャンネルコネクタを備えたテレビ。

HDMI入力を使ってテレビをSOUND HUB COMPACTに接続する場合は、テレビにHDMI ARC接続が搭載されている必要があります。テレビの設定メニューで外部スピーカーを選択し、CECを有効にする必要がある場合もあります。テレビのオーディオ出力フォーマットはPCMかステレオに設定する必要があります。HDMIとCECを使用することで、テレビのリモコンで音量を調節したり、ミュートしたり、DALIオーディオシステムの電源を制御することができます。



3.2 音源の接続

注意:

お持ちのテレビがHDMI ARCに対応していない場合は、テレビでCECが有効にされた状態で、テレビとSOUND HUB COMPACTの間に光とHDMIの同時接続を使用することをお勧めします。これにより、テレビのリモコンを使ってDALIオーディオシステムを制御できるようになります。

注意:

テレビメーカーは、CECにさまざまな呼称を使用しています:

Samsung: Anynet+

LG: SimpLink

ソニー: Bravia Link

Philips: EasyLink

パナソニック: VieraLink

日立: HDMI-CEC

注意:

音源デバイスをSOUND HUB COMPACTに接続するには、必ず高質のオーディオケーブルを使用してください。必要な場合は、DALI販売店がアドバイスを提供することができます。

注意:

SOUND HUB COMPACTの背面パネルにあるUSB-Aソケットは、オーディオストリーミングデバイスに電源を供給したり、モバイルデバイスを充電するのに使用できますが、それ以外にはサービスとファームウェアをアップデートする用途しかありません。オーディオ入力には使用できません。

- オーディオシステムでアクティブサブウーファーを使用する場合は、RCAフォノケーブルを使って、それをSOUND HUB COMPACT背面パネルのSUB OUTソケットに接続します。サブウーファーのユーザーマニュアルに記載されたセットアップと運用に関するガイドラインに従います。

3.3 SOUND HUB COMPACT据付の仕上げ

SOUND HUB COMPACTとスピーカーが接続されたら、あと少しで新しいオーディオシステムを楽しむことができるようになります。しかし、SOUND HUB COMPACT背面パネルのスイッチを使って調整する必要がある詳細設定内容がいくつかあります。スイッチは図1に示してあります。以下はその説明です。

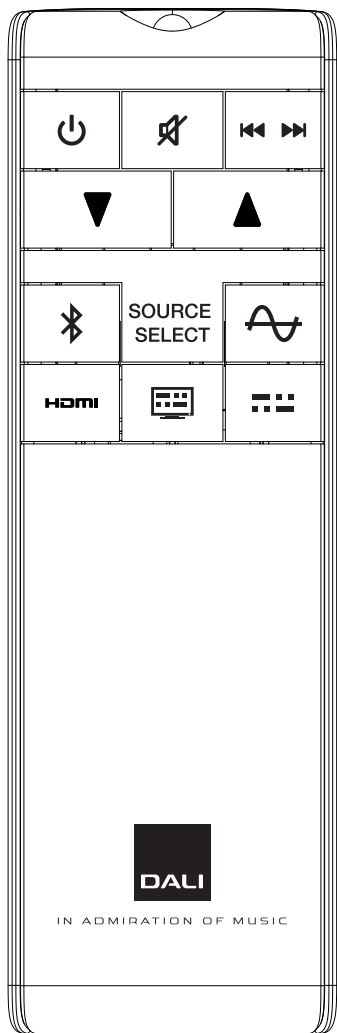
- ・ 帯域: BAND (帯域) スイッチは、SOUND HUB COMPACTが接続されたスピーカーへの送信に使用する無線周波数を切り替えます。BANDスイッチのデフォルト設定は5.8 GHzとなっています。これは、この帯域がさまざまなDALIスピーカーと最大限の互換性を提供する他、WiFiが使用されている家庭で最も高信頼性のワイヤレスパフォーマンスが得られる可能性が高くなるためです。ただし、DALIスピーカーの接続パネルにAuto (自動) アイコン **AUTO** が表示されている場合は、自宅のワイヤレスの混雑レベルに応じて自動無線帯域選択を提供する Auto BAND オプションを選択できます。これら2つの標準設定でドロップアウトが発生した場合は、「[ワイヤレス診断モードと手動チャンネル選択](#)」章で手動チャンネルの選択について参照してください。
- ・ 自動音源選択: ONが選択されている場合、接続された音源がアクティブになると、SOUND HUB COMPACTはスタンバイモードから自動的に運用モードに切り替わってオーディオを再生します。

注意:

SOUND HUB COMPACTが固定ワイヤレスチャンネルを使用するように構成されている場合は、BANDスイッチは無効になります。



IN ADMIRATION OF MUSIC



4. SOUND HUB COMPACTの使用

SOUND HUB COMPACTの据付が完了し、スピーカーが接続されたら、そのパフォーマンスを楽しむことができます。SOUND HUB COMPACTトップパネルのインジケータとアイコンは、音源の選択と音量を表示します。SOUND HUB COMPACTは、そのリモコンだけを使って制御されます。図9はリモコンのボタンを示しています。

- スタンバイモードのSOUND HUB COMPACTにスイッチを入れるには、リモコンのStandbyボタン (⏻) か、いずれかの音源選択ボタンを押します。
- スピーカーの音量を調節するには、リモコンの上 (▲) または下 (▼) ボタンを長押しします。オーディオをミュートまたはミュート解除するには、リモコンのMUTE (🔇) ボタンを押します。
- 音源を選択するには、リモコンのいずれか1つの音源ボタンを押します。
- 1つ先のトラックにスキップするには、⏮ ⏭を押します。1つ前のトラックにスキップするには、⏮ ⏭を長押しするか2回押します。スキップ機能は、ペアリングされたBluetoothデバイスのみでサポートされます。
- Bluetooth音源から接続を解除するには、🔗を長押しします。

注意:

SOUND HUB COMPACT背面パネルの自動音源選択スイッチがONになっている場合、SOUND HUB COMPACTは、入力音源がアクティブになるとすぐにスタンバイモードからスイッチをオンにする他、選択された音源が再生していない場合は新しい音源に切り替えます。

SOUND HUB COMPACTが運用モードになったままで音源が20分以上再生しないと、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

複数のSOUND HUB COMPACTがある場合は、SOUND HUB COMPACTのBluetooth名を簡単に変更することができます。これを行うには、LINK & CONNECTボタンを長押しします。3秒後にBluetoothインジケータが点灯します。LINK & CONNECTボタンを押したままの状態、リモコンの音量アップ (▲) / 音量ダウン (▼) を使って、10個あるインジケータのいずれか1つの位置を選択できます。それぞれのインジケータの位置はBluetooth名に対応しています (1から10)。LEDの位置を決定したらLINK & CONNECTボタンを解放します。

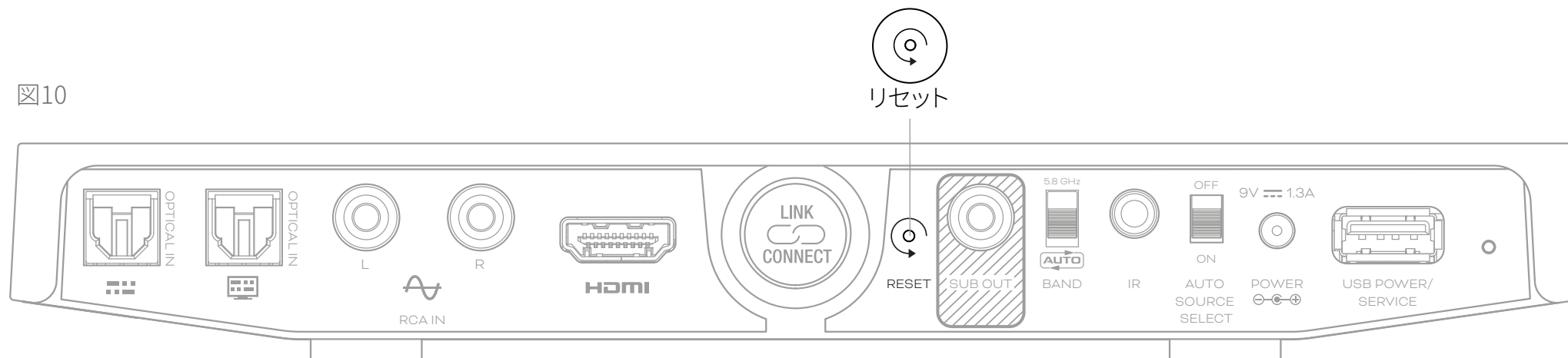
5. SOUND HUB COMPACTの保守

SOUND HUB COMPACTは、家庭内にある他の高価値品に対して行う以上の特別な手入れを必要としないはずです。柔らかい乾燥した布を使ってケースの埃を取り除いてください。洗浄液やスプレーの使用はお勧めしませんが、家具用光沢剤を使用する場合は、ケースに直接塗布するのではなく、布につけてください。

万が一SOUND HUB COMPACTを異なるスピーカーに接続したり、そのBluetoothペアリングメモリを消去する必要がある場合は、デフォルト状態にリセットする必要があります。SOUND HUB COMPACTをリセットするには、適切なツールを使って背面パネルのRESETピンホールボタンを1秒間押します。リセットボタンの位置は、下の図10に示してあります。

DALIは、SOUND HUB COMPACTファームウェアのアップデートを時々リリースすることがあります。ファームウェアをアップデートすることで、パフォーマンスや信頼性を向上させたり、新機能を使用できるようになります。ファームウェアのアップデートはDALIウェブサイトからダウンロード形式で提供され、SOUND HUB COMPACT背面パネルのUSB POWER/SERVICEポートを通じて行うアップデートプロセスに関する詳細な説明も提供されます。

図10

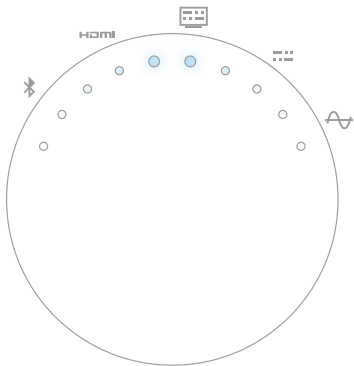


6. 異常の表示

稀にSOUND HUB COMPACTが正常に動作しなくなった場合、ここに記載された異常表示と解決策により問題が解決される可能性があります。詳細なヘルプはいつでもDALI、お近くの販売店、またはDALIウェブサイトのサポートページから得ることができます。

ワイヤレスオーディオリンクエラー

SOUND HUB COMPACTが双方向移動アニメーションを表示し、リンクエラーを示唆している場合。



処置:

まず、スピーカーがオンになっていることを確認します。これにより問題が解決しない場合は、SOUND HUB COMPACTの電源を切ってから入れ直します。それでも問題が解決されない場合は、それぞれのマニュアルにある説明に従ってシステムコンポーネント (SOUND HUB COMPACTおよびスピーカー) をリセットし、本マニュアルの[セクション3.1](#)の説明に従ってスピーカーを再接続します。

一般的なハードウェア障害

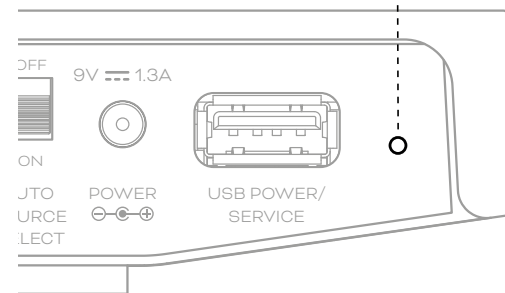
背面パネルのサービスインジケータが赤とオレンジに交互に点灯する場合。



処置:

SOUND HUB COMPACTの電源を切ってから入れ直します。それでも問題が解決されない場合は、DALIまたはお近くの販売店や代理店に連絡し、サービスアドバイスを依頼してください。

サービスLED



7. SOUND HUB COMPACT ワイヤレス診断モードと手動チャンネル選択

DALIワイヤレススピーカーシステムは、開梱後すぐにシームレスに動作するように設計されており、ほとんどの場合、既定の工場出荷時設定を使ってプラグアンドプレイの使用経験を実現できます。

ただし、多数のテクノロジー製品がある家庭や環境では、使用中のワイヤレスチャンネルが混雑すると、DALI SOUND HUB COMPACTが一時的にスピーカーとの接続を失う可能性があります。ワイヤレス接続が別のチャンネルに自動的に切り替わる際に、音楽が一時的に繰り返しドロップアウトすることがあります。

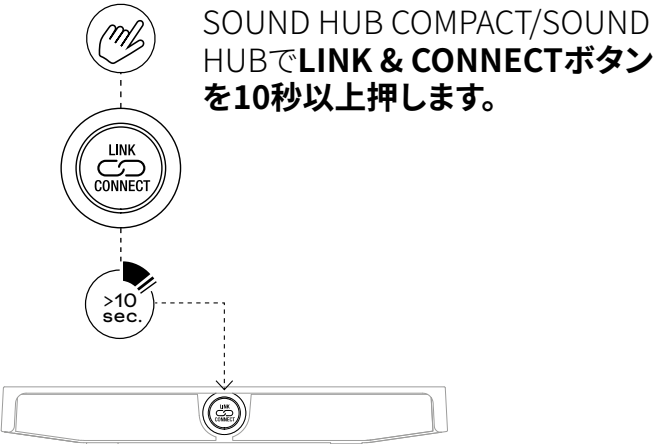
この問題に対する第一の可能な解決策は、付近にある未使用のワイヤレス機器をすべてオフにすることです。一部のワイヤレス機器は、スタンバイモードやスリープモードになっている場合でも信号を送信して帯域幅を消費するため、未使用の場合は完全にオフにすることをお勧めします。

それでもときどきドロップアウトが発生する場合は、チャンネルを自動的に切り替えるのではなく、固定ワイヤレスチャンネルを介して接続を維持するようにSOUND HUB COMPACTを再構成することができます。これにより、自宅にある他のワイヤレス機器が自動的に代替チャンネルに移行するよう促されるので、ワイヤレスDALIシステム用により多くの帯域幅が解放されます。

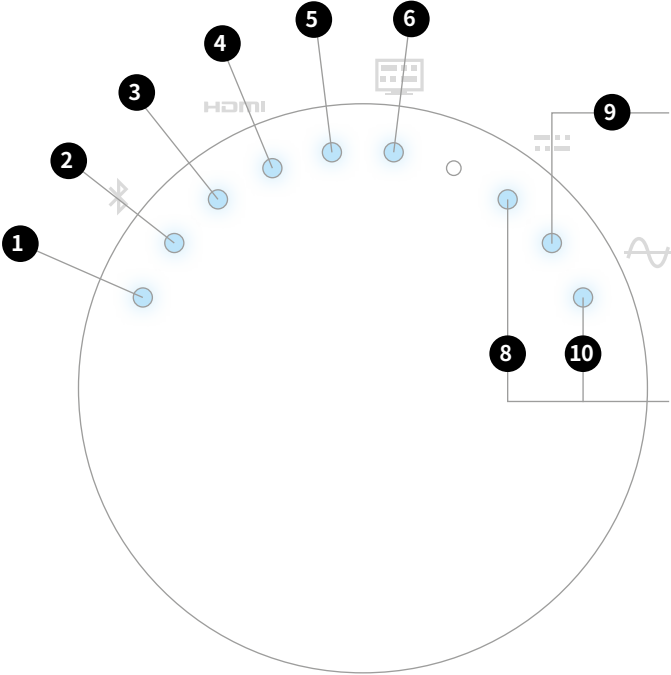
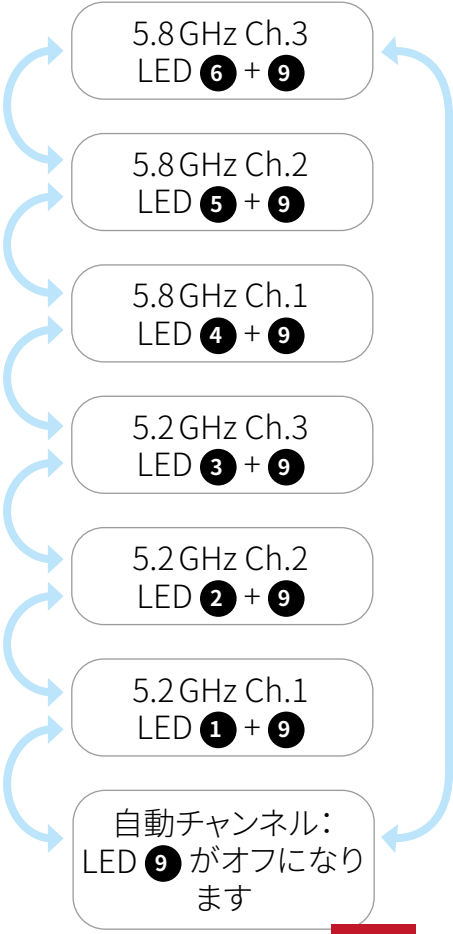
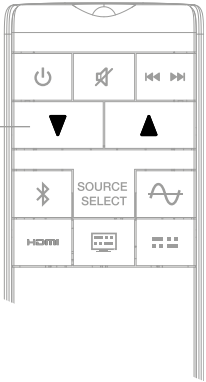
固定ワイヤレスチャンネルを使用するようにSOUNDHUB COMPACTを手動で構成するには、次のページに記載された手順に従います。



7. SOUND HUB COMPACTのワイヤレス診断モードと手動チャンネル選択



リモコンの音量UP/DOWNボタンを使ってチャンネルを切り替え、選択します。



LED 9: 固定チャンネル選択が有効になっていることを示します。

LED 8 と 10 がオンになっている場合は、ワイヤレス診断モードが有効になっていることを示します。



7. SOUND HUB COMPACTのワイヤレス診断モードと手動チャンネル選択

ワイヤレス診断モード:

1. 音楽が再生している状態で、SOUND HUB COMPACTのLINK & CONNECTボタンを10秒間長押しし、解放します。
これにより、SOUND HUB COMPACTワイヤレス診断モードが起動します。このモードでは、ワイヤレスチャンネルを読み取り、手動でチャンネルを選択できます。
2. SOUND HUB COMPACT上部パネルのLEDインジケータ8と10に加えて、インジケータ1～6のいずれかも点灯します。
インジケータ8と10はワイヤレス診断モードを示し、インジケータ1～6は、6つの可能なワイヤレスチャンネルのうちどれが使用されているかを示します。
インジケータ1～6が数秒ごとに変化する場合は、ワイヤレス環境が混雑しており、SOUND HUB COMPACTがチャンネルをジャンプしていることを示します。
3. 固定ワイヤレスチャンネルを、SOUND HUB COMPACTリモコンの音量大ボタンと音量小ボタンを使用して選択できるようになりました。選択したチャンネルインジケータ1～6が短時間点滅した後、常時点灯に切り替わります。インジケータ9も点灯し、固定チャンネル選択が有効になっていることを示します。
4. SOUND HUB COMPACTのLINK & CONNECTボタンをもう一度押し、ワイヤレス診断モードを終了します。

注意:

最適なチャンネルを特定するには、各チャンネルを順番に選択し、音楽を数分間再生します。自動チャンネル切り替えが有効になっている付近のワイヤレス機器は、選択したSOUND HUB COMPACTチャンネルを空にします。各チャンネルを1～2分間試してみると、どのチャンネルが最も干渉を受けにくいかがわかります。

SOUND HUB COMPACTを自動チャンネル選択モードに戻したい場合は、LINK & CONNECTボタンを10秒間押し、ワイヤレス診断モードに戻ります。次に、インジケータ1～6がすべて点滅し、インジケータ9がオフになるまでSOUND HUB COMPACTリモコンの音量アップ/ダウンボタンを押します。これは自動チャンネル選択モードを示します。

LINK & CONNECTボタンを押して、ワイヤレス診断モードを終了します。背面パネルのRESETピンホールボタンを使ってSOUND HUB COMPACTをリセットすることによっても、自動チャンネル選択モードに戻ることができます。

ユニットが固定ワイヤレスチャンネルで構成されている場合、SOUND HUB COMPACT背面パネルのBAND選択スイッチは無効です。

手動によるチャンネル選択には、SOUND HUB COMPACTにファームウェアバージョン3.3以降が必要です。最新のファームウェアバージョンと手順については、www.dali-speakers.com/products/oberon-c/sound-hub-compact/にアクセスしてください。

8. 技術仕様

SOUND HUB COMPACT	
有線入力	2 × 光 (TOSLINK™) 1 × アナログステレオ (RCA) 1 × HDMI (ARC)
入力インピーダンス RCA (Ω)	7.2 k
最大入力 (RCA)	3.0 Vp
最大光デジタル入力解像度 (Bits/kHz)	24 / 192
有線出力	1 × SUB OUT (検出機能付きRCA)
SUB出力最大電圧 (V)	1.7 V RMS
ワイヤレス入力	BT 5.0、AAC、aptX、aptX HD
ワイヤレス出力	フル24 Bit / 96 kHz (非圧縮)
ワイヤレスオーディオRF帯域 (MHz)	5150～5250 MHzおよび5725～5875 MHz*
その他の接続	1 × IRセンサ入力 / 1 × USB-A電源出力 (5 V/1.5 A) / サービス
電源入力	9V DC
最大消費電力 (W)	2.8 W
スタンバイ消費電力 (W)	1.7 W
ネットワーク接続スタンバイ消費電力 (W)	1.7 W
ネットワーク接続スタンバイになるまでの時間	20分未満
寸法 (H × W × D) mm	30 × 212 × 132 mm (1.2 × 8.4 × 5.2 in)
付属品	クイックスタートガイド、赤外線リモコン、9V DC電源 (ユニバーサル 100～240 VAC)、赤外線センサー
重量 (kg/lb)	0.5 kg
付属品	ゴム足、マニュアル、電源ユニット、リモコン、赤外線レシーバー

* 日本を除く



IN ADMIRATION OF MUSIC